

銀行名	三重銀行
タイトル	三重県中小企業再生支援協議会を活用した経営改善計画の策定及び当行債権の正常化
取組み内容	<p>【動機(経緯)】 A社(当行主力先)は耐震工事に強みを持つ鉄骨加工・工事業者。過去業績不振で赤字が続いており、実態の純資産は多額の債務超過であった。</p> <p>【取組み内容】 今後の業績改善及び債務超過解消を図るべく、当行持込みの下、三重県中小企業再生支援協議会を活用して経営改善計画を策定し、当社、コンサル、当行で度々打合せを実施。 従来、大手の鋼材商社との取引に偏重しており、選別受注の余地が少なかったが、採算を確認の上で、積極的に受注を行なった他、工場内での作業工程も徹底管理し製造原価の抑制も図った。</p> <p>【効果】 その結果、計画初年度は売上高、経常利益ともに計画を大きく過達。当行の格付もランクアップし、足許は大手ゼネコン等との取引も増加。売上高、経常利益ともに大きく増加した。 また、三重県信用保証協会と相談の上、借入のリファイナンスを行い、リスクを解消。債務超過、リスクが解消されたため、前倒して三重県中小企業再生支援協議会のスキームから外すことができた。</p>

銀行名	三重銀行
タイトル	岡崎市火葬場整備運営事業（PFI事業）への融資
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none">・既存の火葬施設の老朽化及び死亡件数の増加が見込まれることから、岡崎市が2016年度の供用開始を目指して火葬場の整備を計画。 <p>【取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・当行はプロジェクトファイナンスの融資手法を用いてPFI事業者（岡崎メモリアルパートナーズ株式会社）と融資契約を締結。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none">・設計・建設、維持管理、運営における民間事業者の創意工夫の活用により、財政負担の縮減及び公共サービスの水準向上を図りたい岡崎市の意向に合致。・当行は、総額11億円の融資を実行。（PFI案件におけるアレンジャーとしての融資は初めて） <p>（ニュースリリース添付）</p>

各位

2015年1月7日
株式会社 三重銀行

岡崎市火葬場整備運営事業(PFI事業)向け融資契約締結について

株式会社三重銀行（本店：四日市市、頭取：種橋 潤治）は、愛知県岡崎市が発注したPFI事業（岡崎市火葬場整備運営事業）に関し、プロジェクトファイナンスの融資手法を用いてPFI事業者となる岡崎メモリアルパートナーズ株式会社と融資契約を締結しましたので、お知らせいたします。

今回岡崎市が実施する「岡崎市火葬場整備運営事業」は、既存の火葬施設の老朽化及び超高齢社会の到来による死亡件数の増加が見込まれることから、平成23年度「岡崎市火葬場建設基本計画」に基づき、平成28年度の供用開始を目指して整備を進めているものであります。

また、本事業は、設計・建設、維持管理、運営について、民間事業者の創意工夫の活用により財政負担の縮減及び公共サービスの水準の向上、地元経済への貢献等を目的としてPFI方式の導入に至ったものであります。

当行は、本プロジェクトファイナンスの組成によるご融資により、事業の円滑な遂行をサポートいたします。

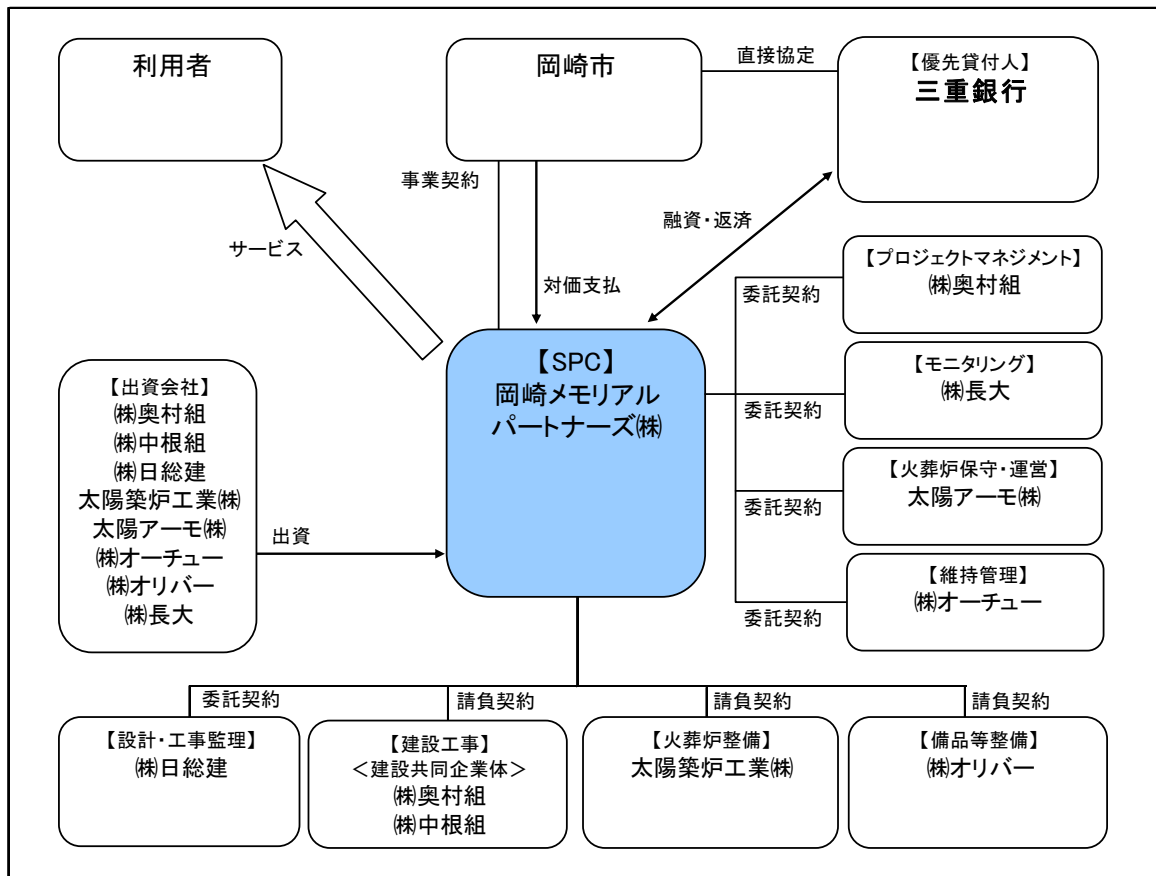
1. 事業の概要

事業名	岡崎市火葬場整備運営事業
事業形態	PFI事業 (BOT方式：設計・建設した施設を市へ移転後、民間事業者が運営)
事業場所	岡崎市才栗町字左世保田1番地3
施設内容	・鉄筋コンクリート造2階建 ・延床面積 約5,000㎡ ・火葬炉 14基（うち動物炉1基） ・駐車場 普通車70台、マイクロバス10台、車椅子利用者用5台、動物炉利用者用3台
事業期間	2014年3月26日～2031年5月31日 うち維持管理・運営期間：2016年6月1日～2031年5月31日（15年間）

2. 融資の概要

借入人	岡崎メモリアルパートナーズ株式会社 ※SPC（特別目的会社）
出資会社 (構成員)	株式会社奥村組、株式会社中根組、株式会社日総建、 太陽築炉工業株式会社、太陽アーモ株式会社、株式会社オーチャー、 株式会社オリバー、株式会社長大
融資総額	11億円
融資期間	約17年
融資締結日	2014年11月28日

3.事業スキーム



以上

【本件に関するお問い合わせ先】
 営業推進部 宮本 TEL(059)354-7141

〈参 考〉

- PFI…「Private Finance Initiative」の略で、公共施設の建設、維持管理、運営等を民間の資金やノウハウを活用して行う手法
- プロジェクトファイナンス…特定の事業に対する融資であり、事業そのものが生み出すキャッシュ・フローを返済原資とする融資形態
- SPC(特別目的会社)…「Special Purpose Company」の略で、ある特定の事業の運営のみを目的として設立される会社

銀行名	三重銀行
タイトル	NPO を応援する取組み
取組み内容	<p>【動機（経緯）】 当行で地域通貨を研究していた際、地域通貨の発行に携わる地元NPOと出会い、NPOが持つ地域活性化の担い手としての高い可能性を認識。</p> <p>【取組内容】 「子育て支援」や「環境保全」など、毎年対象となる活動分野を設定して県内のNPO団体を募集し、総額1百万円を寄付する「NPOサポートファンド」を平成16年に創設。以降、地元NPOに毎年100万円を寄付し、活動を応援。平成26年度は、「環境保全」「次世代育成支援」を主な活動分野とする16団体に2～11万円を寄付。 また、NPO団体が国や自治体等から委託金・助成金等を受ける場合に、資金交付までの「つなぎ資金」として融資する商品「NPOローン」を平成17年に開発。平成26年度は、NPO向け融資として、2件/7百万円のご融資を実行。</p> <p>【効果】 事業遂行の意欲がありながら資金調達的手段がなく、思うように活動できない団体に対し、「NPOサポートファンド」やNPO向け融資を通じて期待に応えることができた。 NPO団体との意見交換から派生して、様々な地域貢献活動を推進することができた。</p>

銀行名	三重銀行
タイトル	「夏休み！銀行ワクドキ体験隊」の開催
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <p>・当行は、「次世代育成支援」を社会貢献活動の柱としており、地域の小学生に銀行業務や金融について学んでいただく機会を提供するために、平成 19 年より本イベントを開始した。</p> <p>【取組内容】</p> <p>・小学校高学年と児童と保護者を参加対象とし、</p> <p>（１）勉強しよう！…お金や銀行のはたらきについての講義、クイズ</p> <p>（２）体験しよう！…「お札を数えよう」（札勘）「１億円を持ってみよう」</p> <p>（３）探検しよう！…銀行内の見学（ロビー、金庫室など）</p> <p>（４）頭取にきいてみよう！ の４つのプログラムに沿って、実施している。 （全プログラムで３時間程度）</p> <p>【効果】</p> <p>・事後のアンケート等においても、参加者の方から好評いただいている様子。</p> <p>・マスコミ等にも取り上げられ、当行のイメージアップにおいても有意義なものになっており、「親子で楽しめるイベント」として浸透してきている。</p>